SSC（Structural Skeleton Converter）シリーズ

SOFTWARE CENTER

梁貫通孔設置可能範囲
自動表示ツール

SSC-梁貫通孔設置範囲 for ARCHICAD

GRAPHISOFT®
ARCHICAD 対応版

ARCHICAD（※）の構造躯体モデルで、梁貫通孔を設けて良い範囲の自動表示ツール

梁貫通孔設置可能範囲自動表示ツール

SSC-梁貫通孔設置範囲 for ARCHICAD

特長

「SSC-梁貫通孔設置範囲」は、ARCHICADの構造躯体情報を元に、梁の貫通孔設置可能範囲、及び、設置不可範囲を自動で表示するプログラムです。
ARCHICADの外部コマンドで、アドオンメニューから起動することができます。
「SSC-梁貫通孔設置範囲」は、各種の構造躯体モデルに対応するため、[プロパティ対応テーブル]を用いています。[プロパティ対応テーブル]を編集していただくことで、ご使用のGDLのプロパティ情報と、「SSC-梁貫通孔設置範囲」で使用している変数とを対応させることができます。

対応済み躯体モデルデータ

以下の製品用のプロパティ対応テーブルは、インストール時にシステムに組み込まれています。
■「SSC-構造躯体変換 for ARCHICAD」（※）で変換したモデルデータ

対象部材

●大梁（RC大梁／基礎梁／S大梁）
●小梁（RC小梁／基礎小梁／S小梁）

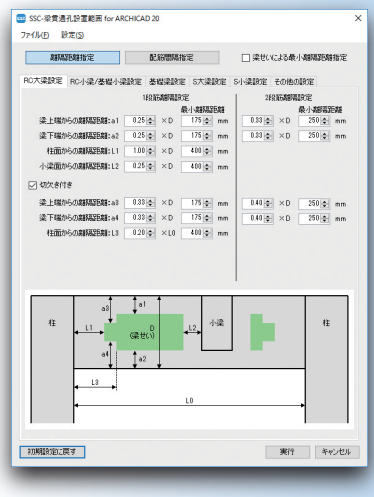
設定機能

●RC大梁設定機能／基礎梁設定機能
・梁貫通孔設置可能範囲の設定
・「離隔距離指定（切り欠き設定）」、または、「配筋間隔指定」の設定可能
・最小離隔距離は、梁せい毎の指定も可能
●RC小梁／基礎小梁設定機能
・梁貫通孔設置可能範囲の設定
●S大梁設定機能
・梁貫通孔設置可能範囲の設定、開口部を補強する場合の設定
・ジョイント位置からの離隔距離設定
●S小梁設定機能
・梁貫通孔設置可能範囲の設定、開口部を補強する場合の設定
●継手位置設定機能
・「線分ツール」を配置してコマンドを実行すると、S大梁に「継手位置オブジェクト」を自動生成します

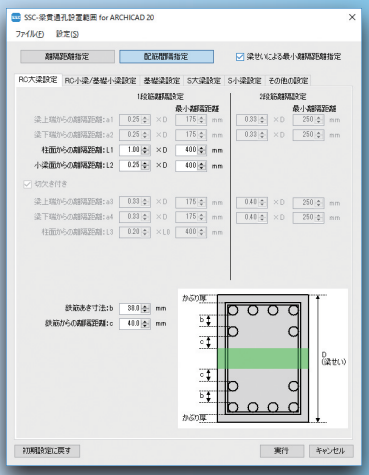
動作環境

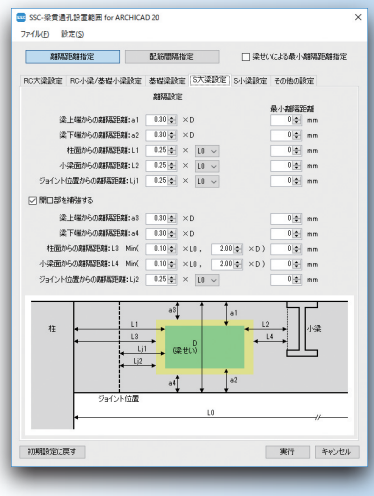
●OS：64bit版 Microsoft Windows 10
●その他：ARCHICADの動作環境に準ずる
●認証方式：ネットワーク認証

RC大梁設定（離隔距離指定）



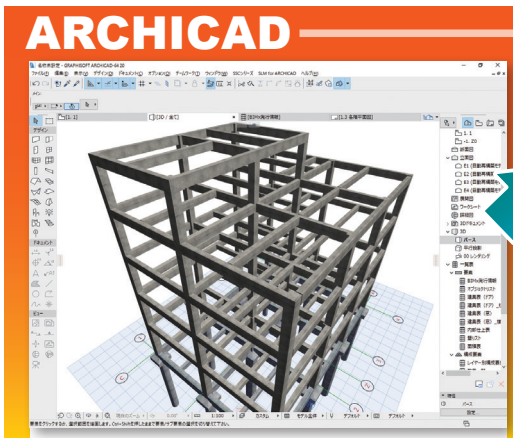
RC大梁設定（配筋間隔指定）





S大梁設定

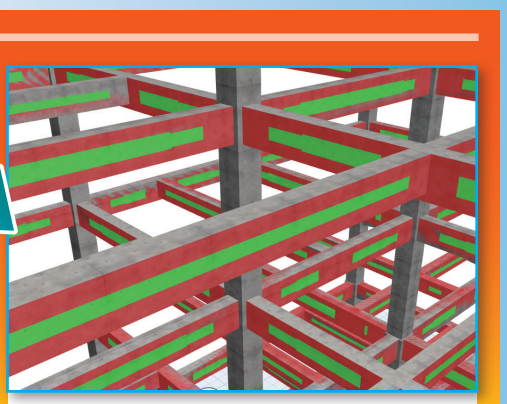
梁せいによる最小離隔距離設定



構造躯体モデル

「SSC-梁貫通孔設置範囲」
アドオンコマンド

プロパティ
対応テーブル



梁貫通孔設置可能範囲
RC・S大梁／RC・S小梁／基礎梁・基礎小梁

お問い合わせは

SOFTWARE CENTER

株式会社 ソフトウェアセンター
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-6-2 大和ビル6F
https://www.scinc.co.jp/

2017.6

●本カタログに記載された内容は予告なく変更する事があります。
●ARCHICAD は、グラフィソフト社の登録商標です。

※対応しているARCHICADのバージョンについては、お問い合わせください。